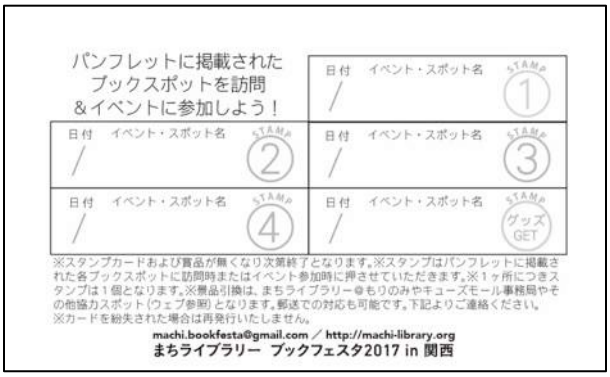
スタンプラリーについて

ブックフェスタ期間中に、各ブックスポットをめぐるスタンプラリーを実施。
イベント参加、スポット訪問でそれぞれ押印。

5個ためた人には、記念のグッズを進呈。（なくなり次第終了）
・まちライブラリートートバック＆オススメの本1冊（サポーターから寄贈）
・まちライブラリー缶バッチ



【景品交換スポット】
景品交換は、下記の拠点4ヶ所（①～④）と、協力スポット4ヶ所（⑤～⑧）で実施。

①ISまちライブラリー
住所：〒540-0037　大阪府大阪市中央区内平野町2-1-2　アイエスビル3階

②まちライブラリー@もりのみやキューズモール
住所：〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央2丁目1－70

③まちライブラリー@大阪府立大学
住所：〒556-0012　大阪府大阪市浪速区敷津東2-1-41

④まちライブラリー@OIC（立命館大学大阪いばらきキャンパス）
住所：〒567-8570　大阪府茨木市岩倉町2-150立命館大学大阪いばらきキャンパスフューチャープラザ（B棟）1階

⑤スタジモにしのみや
住所：〒663-8204　兵庫県西宮市高松町14-2 阪急西宮ガーデンズ5階

⑥西宮流まちライブラリー
住所：〒663-8178　兵庫県西宮市甲子園八番町1-100 ららぽーと甲子園2F　クリエートにしのみや内

⑦奈良県立図書情報館
住所：〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地

⑧みつづみ書房
住所：〒664-0846　伊丹市伊丹1-13-20

スタンプラリーについて

【景品交換について】

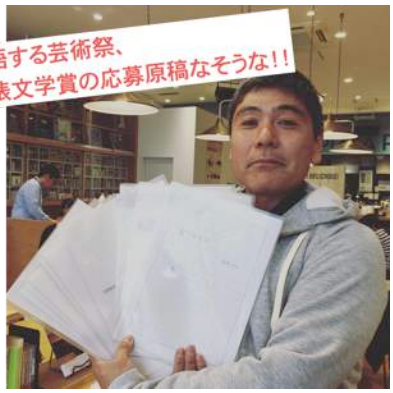
約18名が交換。
常連の方に加えて、公共図書館を中心にまわられた人、家族で参加された方もあった。

アクションについて

ブックフェスタの初日、4月29日に他拠点にわたるブックフェスタを盛り上げるため「本と人」との写真を1世
投稿するアクションを実施。

本を読む時間は至福（429）の時間として、4月29日に1日かけて、
SNSにて、「#BOOKFESTA429」というハッシュタグを付けて投稿。
クロージングにてその様子を動画にして共有した。

下記に一部を掲載。



旅する本たち

2017年 4月30 日　11:00　～　5月28日　19:00
場所　@もりのみやキューズモール　と　全国＆香港

レポーター:小野千佐子

イベントレポート

参加冊数:15冊

旅する本たちは、本好きの有志のグループ「ぶくたび舎」が企画・実施しました。自分のお気に入りの本にメッセージを書いて、知人から知人に、時には見ず知らずの人に手渡していきつづけるプロジェクトです。本だけで、どれだけの旅ができ、どれだけの人をつなぐことができるのかという挑戦です。

専用HPをつくり、それぞれの本の掲示板を作成しました。メッセージだけでなく、掲示板に書き込むことで、どんなところで、どのような旅をしているのかを知ることができでるだろうという思惑からです。
https://tabihon.jimdo.com/

メッセージカードをHPからダウンロードできるようにしているので、大阪だけでなく、全国各地からも本を旅立たせてくれました。また、途中でこの企画を知った人も北海道から旅立たせてくれました。中には、あえて遠くの人に渡したいと、香港のお友だちへ郵送してくれた人もいらっしゃいました。

ブックリスト

現在も旅をしている本たち

「かぶさんとんだ」　五味太郎　著
「ふなふな船橋」　吉本ばなな　著
「阪急電車」　有川浩　著
「頭のうちどころが悪かった熊の話」 安東みきえ　著
「手から、手へ」　池井昌樹　詩
「ある一日」　いしいしんじ　著
「ランボー怒りの改新」　前野ひろみち　著
「Darth Vader and son」　Jeffery Brown　著
「チャリング・クロス街84番地ー書物を愛する人のために一」　ヘレーン・ハンフ　著
「三十光年の星たち(上)(下)」　宮本輝　著
「世界は終わらない」　増田ミリ　著
「ないもの、あります」　クラフト・エヴィング商會
「はぜ関西のローカル大学「近大」が、志願者数日本一になったのか」　山下柚実　著
「アレグリアとは仕事はできない」　津村記久子　著
「しずかな日々」　椰月美智子　著

旅する本たち

イベントレポート

4/30　11:00～12:30　旅する本たち　旅立ちの日
@もりのみやキュースモール　参加:11名

旅立たせたい本を持って、集合しました。中には、FM COCOROでの紹介を聞いて、はじめてまちライブラリーのイベントに参加という人も。また、本人は参加できないけれど、本を預かってという人もいらっしゃいました。メッセージシートに記入もしますが、どんな想いで、その本を旅立たせるのかをみんなでおしゃべりしました。

そして、この人に読んで欲しいなという人を見つけて、手渡しする人も。また、なるべく遠くに旅をさせたいとのことで、別の日に異なる場所で旅立たせますという人も。

このメッセージシートは、誰でもダウンロードできるので、登録申請をせずに旅立たせた人がいらっしゃるのではとも思っています。

イベントレポート

5/28　18:00～19:00　旅する本たち　帰還の日
@もりのみやキュースモール　参加:7名

本を旅立たせた人、この企画を途中で知り関心を寄せてくれた人が集まりました。

HPの掲示板には、あまり書き込まれておらず、旅が進んでいないのではと危惧もしたのですが、途中で関係者の手に届いた本が2冊あり、そのメッセーシートには、既に数名の記入があることを確認。その2冊も、引き続き旅を継続中。

結局、1冊も手元にないので、このままHPも継続し、旅も継続。そして、今からでも旅立たせたい本がある人には、どんどん参加してもらおうと決定しました。

いつか、誰かの手元に帰ってくることを楽しみにしています。

アンケート結果

大阪ブックフェスタ参加ライブラリーに協力いただきアンケートを実施。
イベントでの配布、館内に設置していただき、参加者・来場者から回答を得た。

アンケート対象ライブラリー：154館
（民間図書館（まちライブラリー、私設図書館）97館、公共図書館53館、商業施設（店舗など）30館）
配布枚数：約4500枚
※アンケート用紙が不足した場合は、コピーして増版して対応
回収枚数：901枚（2017年6月30日時点）
回収率　：20%

表1：回収枚数の年度別比較

	2015	2016	2017
アンケート配布数	3548	4595	4600
回収枚数	1029	955	901
回収率（%）	29%	21%	20%

図1：回収枚数内訳

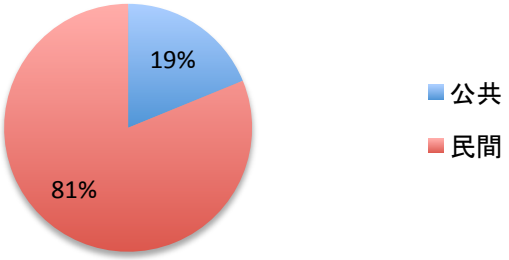


図2-1：まちライブラリー認知度・公共

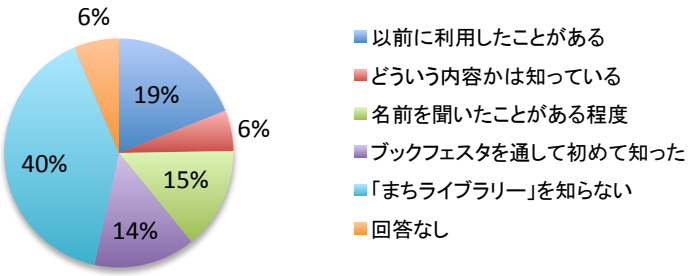


図2-2:まちライブラリー認知度・民間

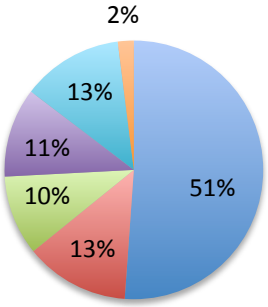


図2-3:まちライブラリー認知度・全体

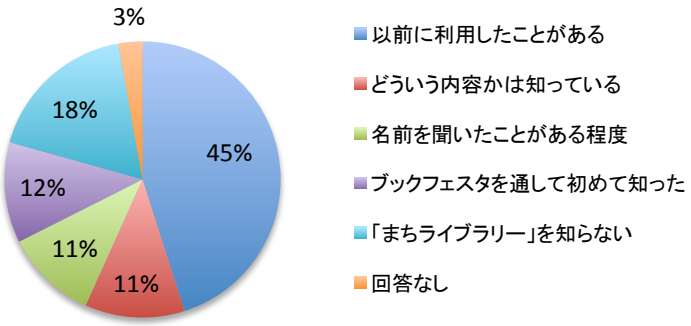
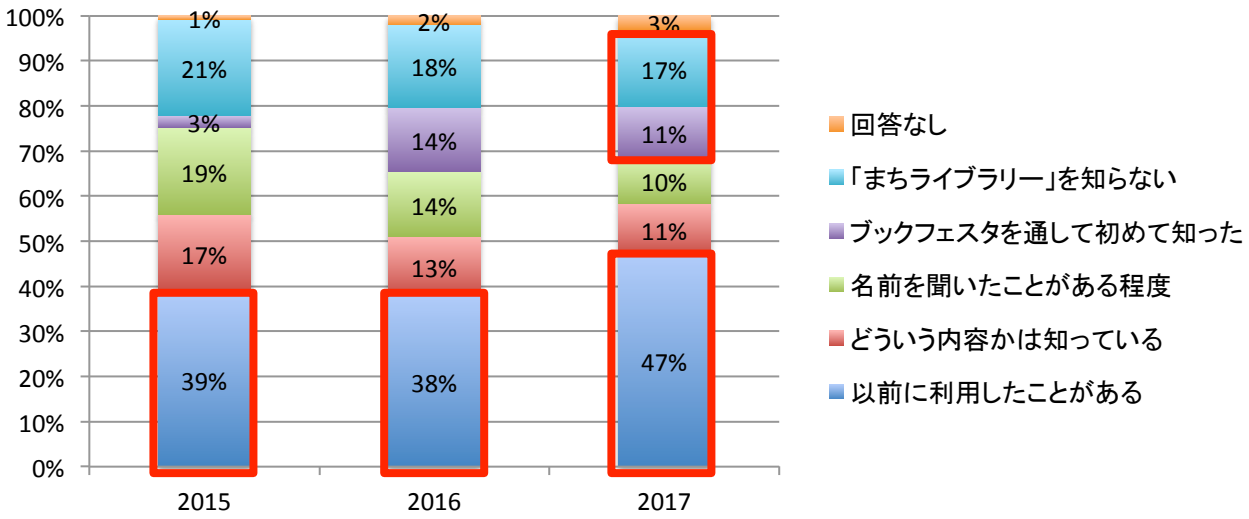


図2-4：年度別比較



・まちライブラリーの認知度は経年で増加傾向にある。
・3年目ではあるが、「まちライブラリーを知らない」「ブックフェスタを通じて初めて知った」という人が約30%いることからも、今までまちライブラリーに関わったことのない新規層への拡がりがあることが考えられる。

図3-1：民間図書館認知度・公共

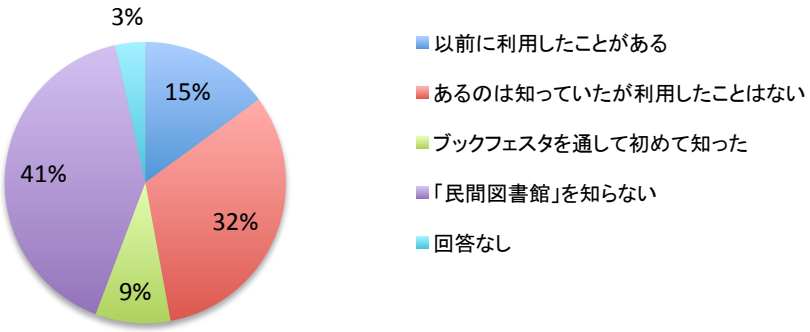


図3-2：民間図書館認知度・民間

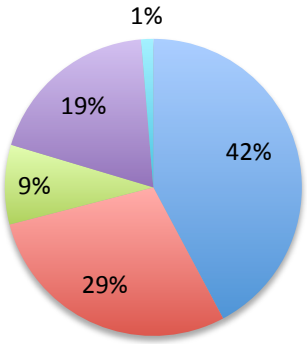


図3-3：民間図書館認知度・全体

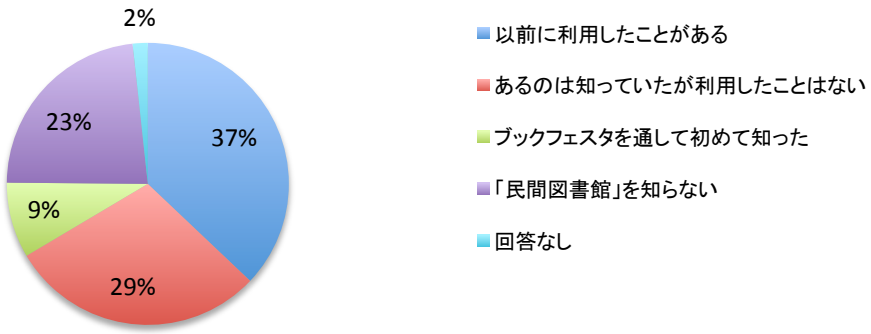
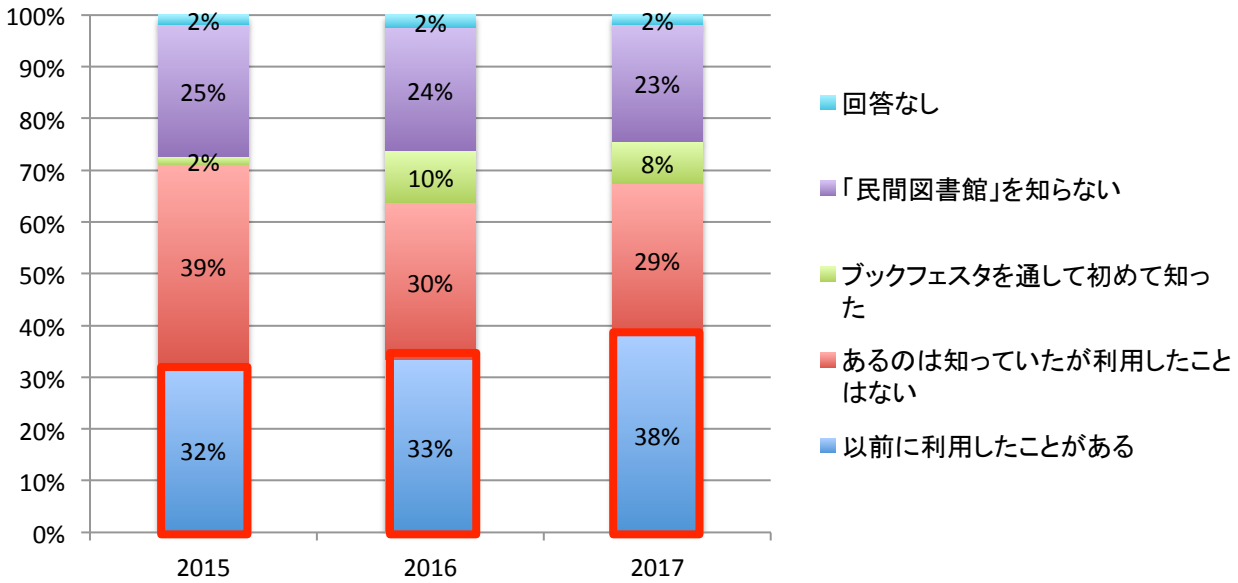


図3-4：年度別比較



・民間図書館の認知度は経年で増加傾向にある。

図4-1：イベント参加回数・公共

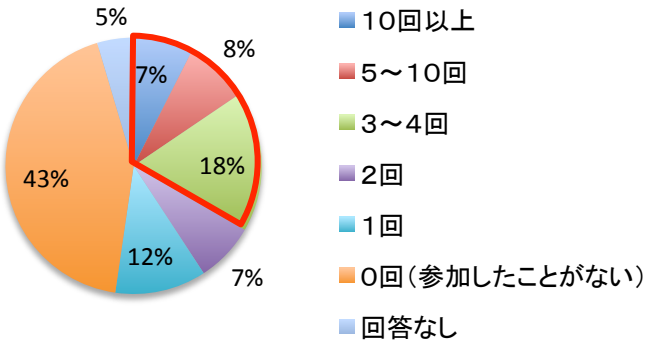


図4-2：イベント参加回数・民間

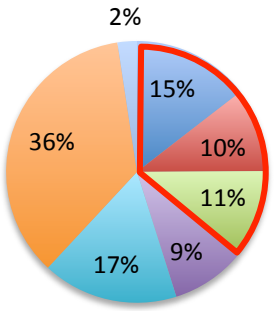


図4-3：イベント参加回数・全体

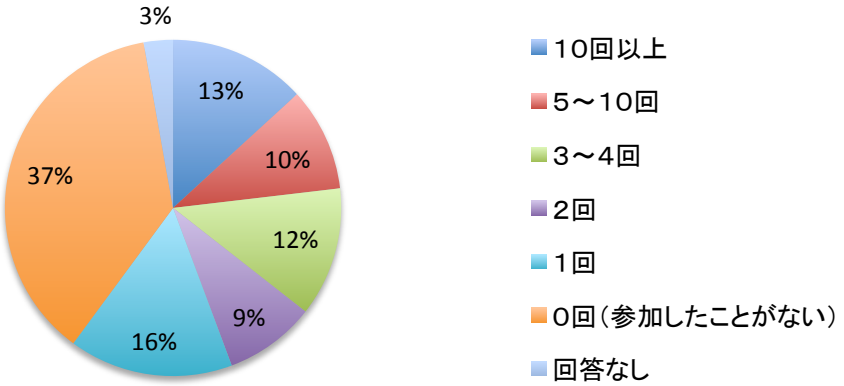
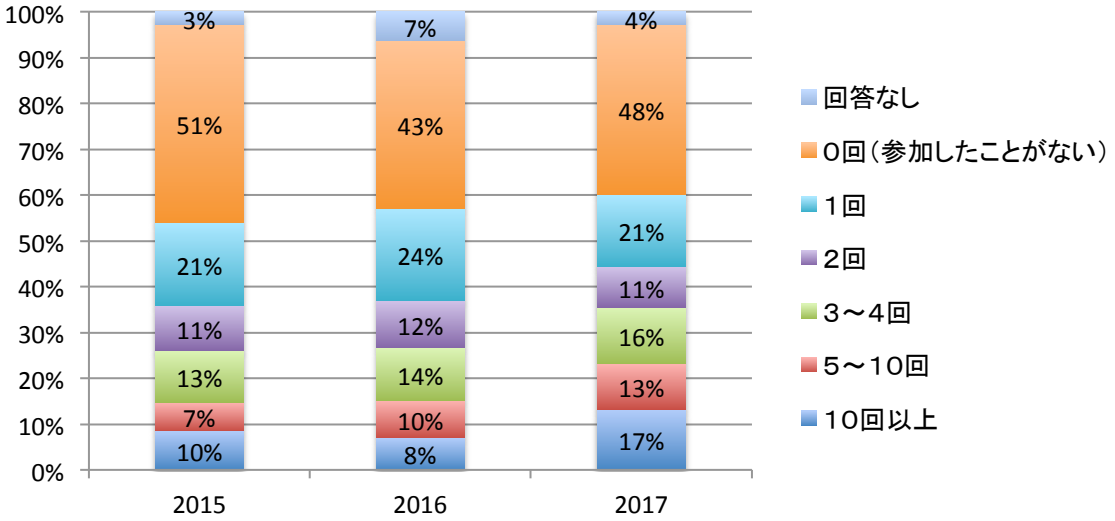


図4-4：年度比較



・3回以上の複数回参加の割合は、公共、民間ともに35%前後であった。

図5-1：日常の利用頻度・公共

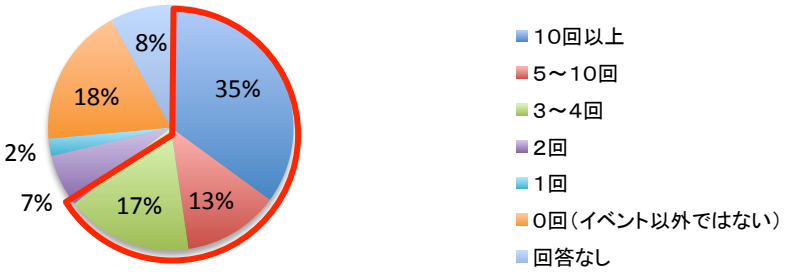


図5-2：日常の利用頻度・民間

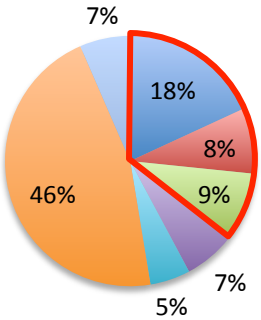


図5-3：日常の利用頻度・全体

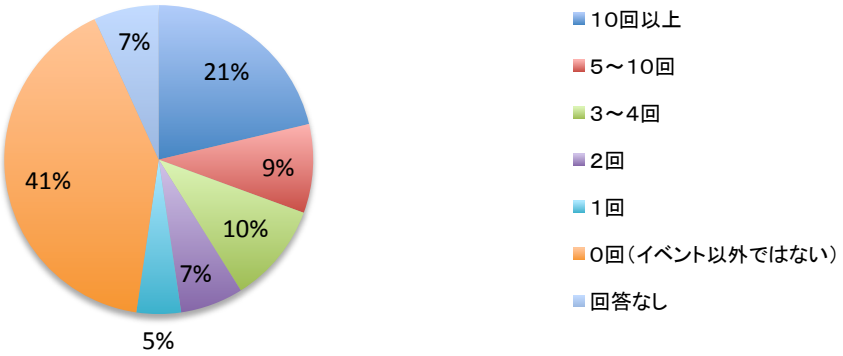
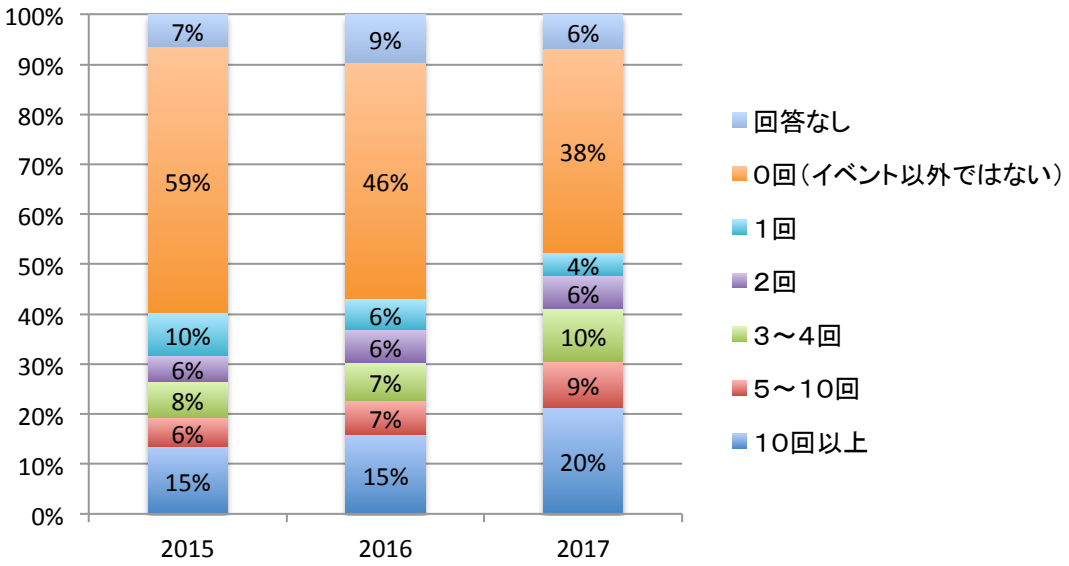


図5-4：年度比較



・公共図書館においては、3回以上方の利用者は55%と、民間（35%）に比べて多い。

図6-1:イベントを知った理由・公共

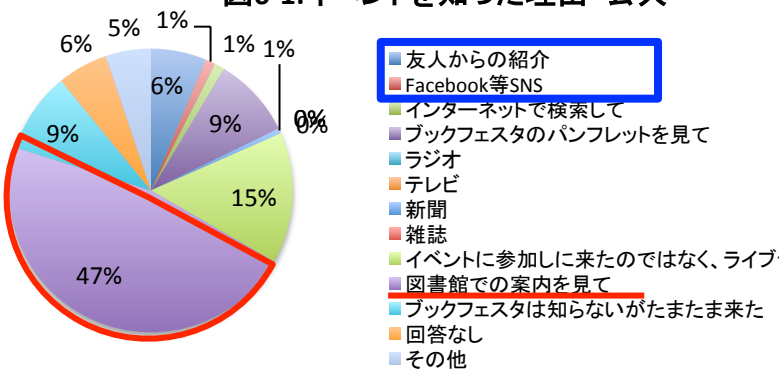


図6-2:イベントを知った理由・民間

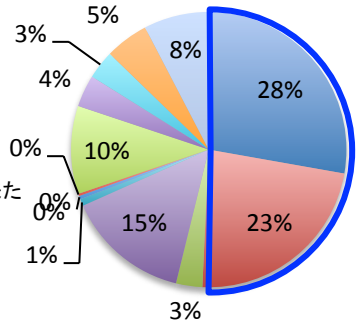


図6-3:イベントを知った理由・全体

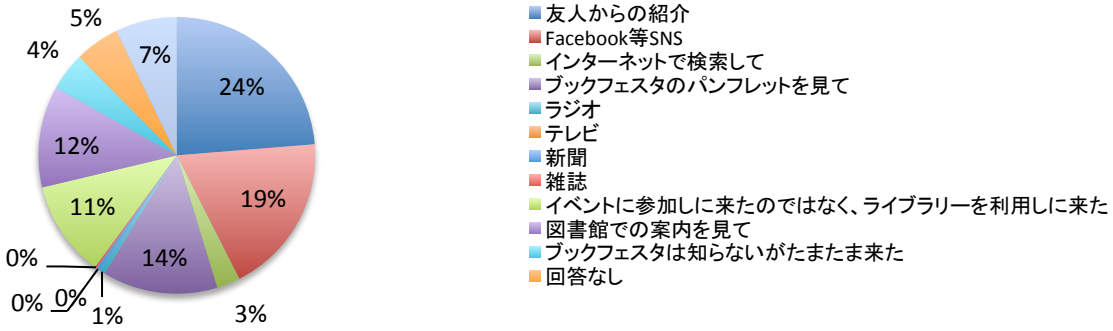
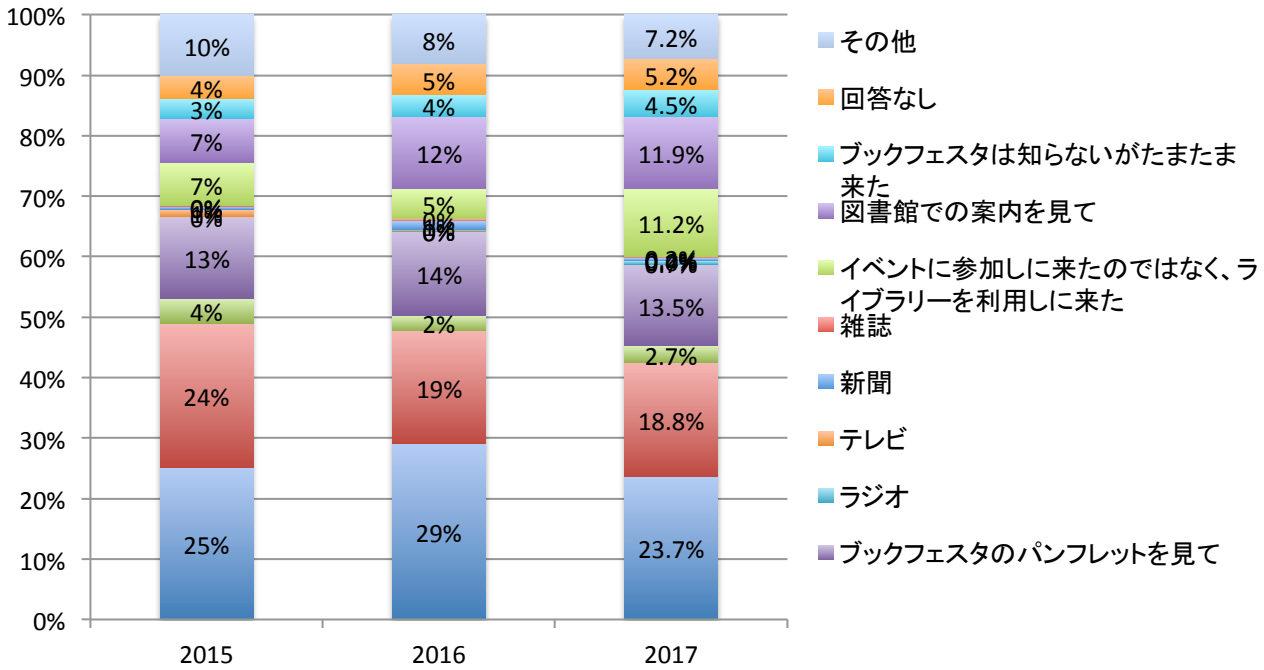


図6-4:年度比較



・公共では、「図書館での案内を見て」が47%と一番多いが、民間では、「友人からの紹介」「Facebook等SNS」など直接の声掛けが61%と、口コミ中心であることがわかった。

図7-1:イベントの参加動機・公共

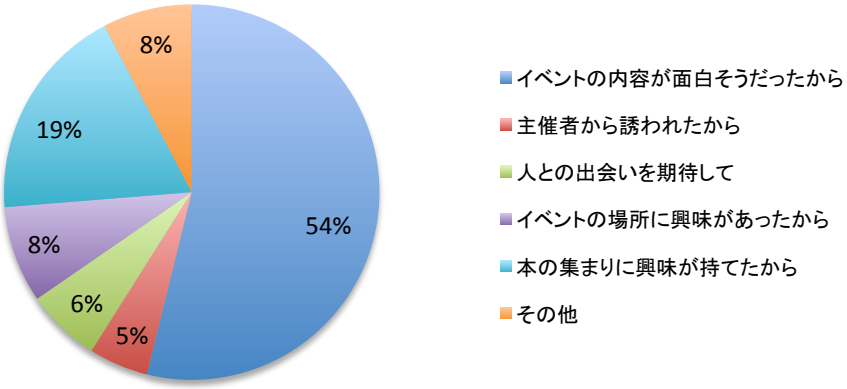


図7-2:イベントの参加動機・民間

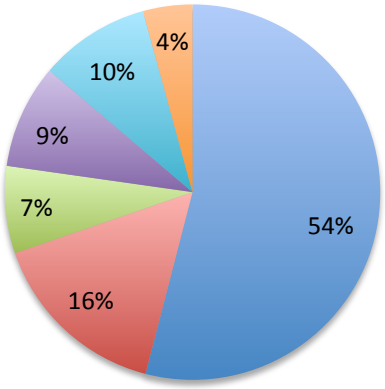


図7-3:イベント参加動機・全体

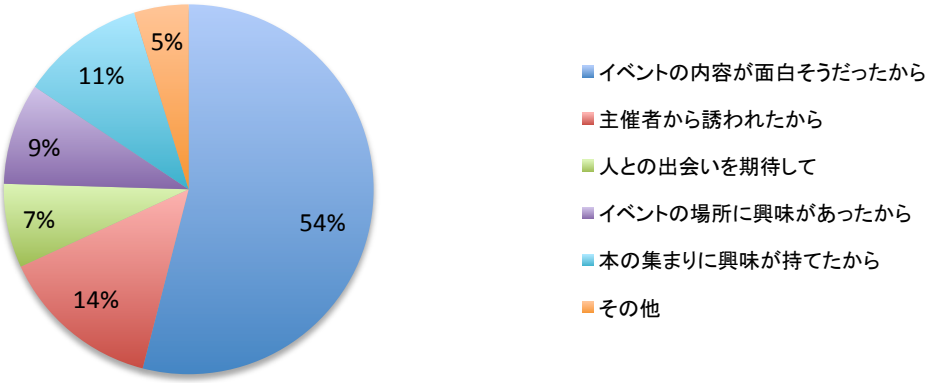


図8-1:日常の利用目的・公共

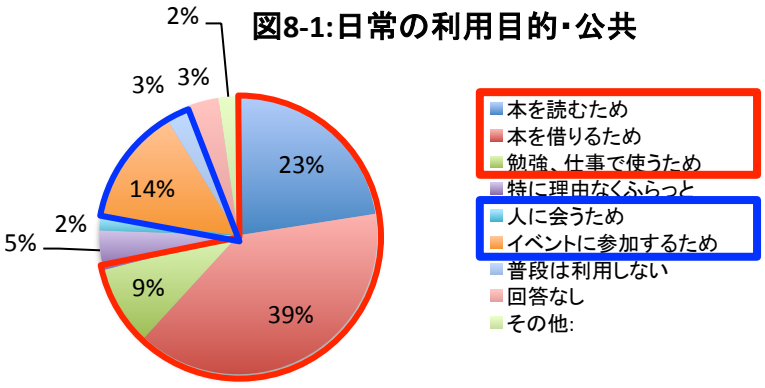


図8-2:日常の利用目的・民間

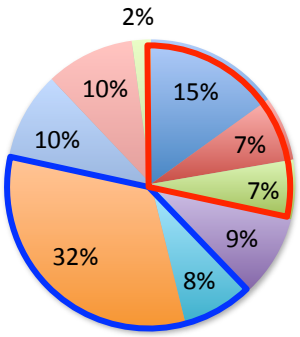


図8-3:日常の利用目的・全体

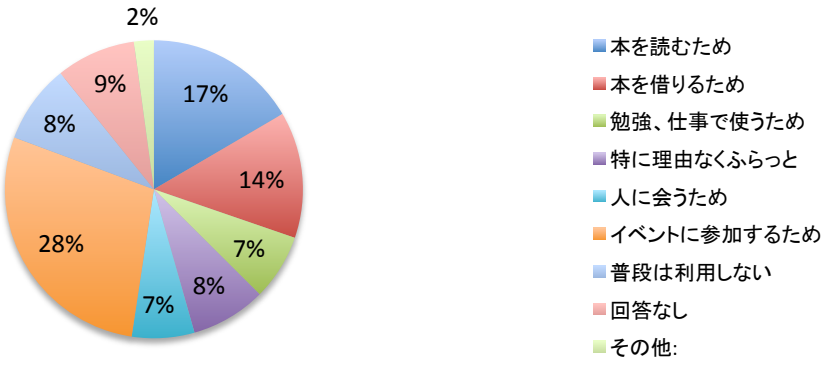
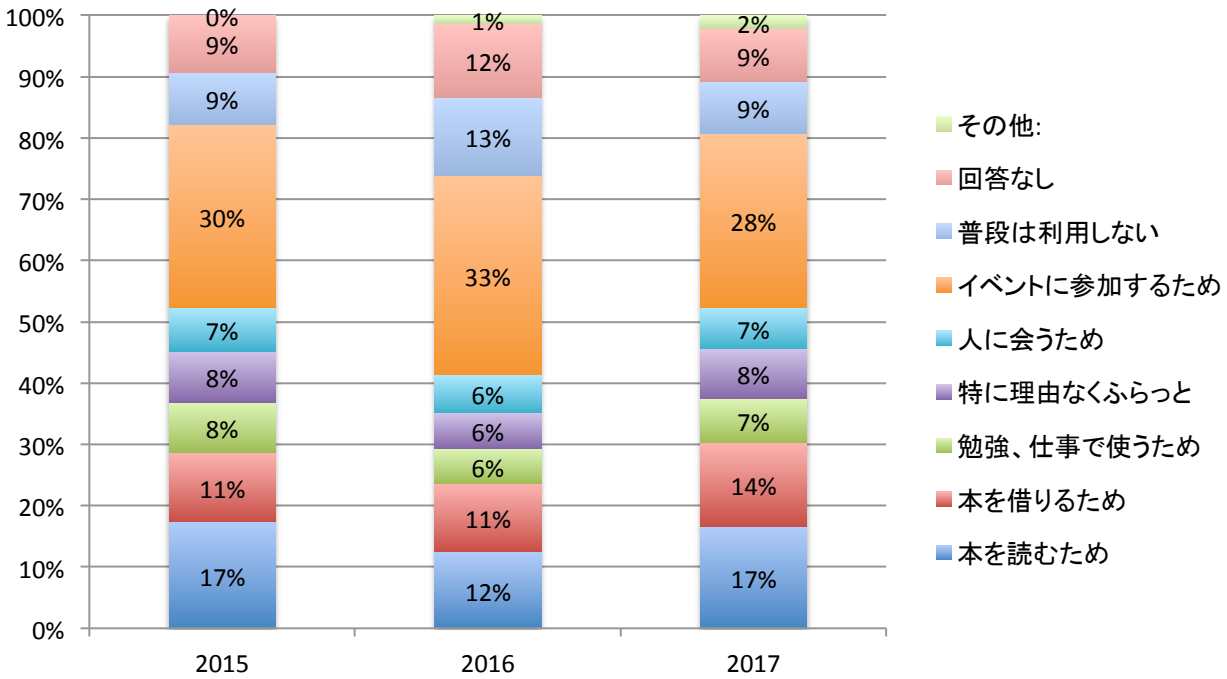


図8-4:年度比較



・公共では、「本を読むため」「借りるため」「勉強仕事のため」という個人利用の割合が高かったが、民間では「人に会う」「イベントに参加」など交流目的の利用の割合が高かった。

図9-1:利用してよかったこと・公共

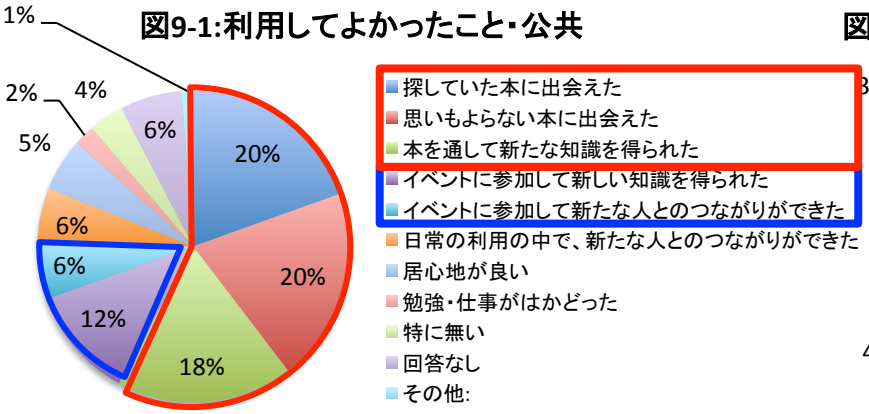


図9-2:利用してよかったこと・民間

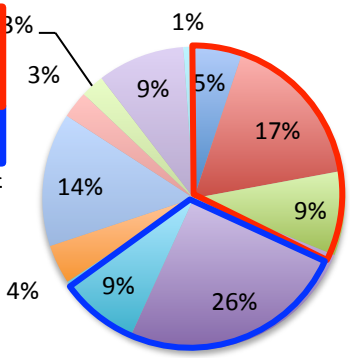


図9-3:利用してよかったこと・全体

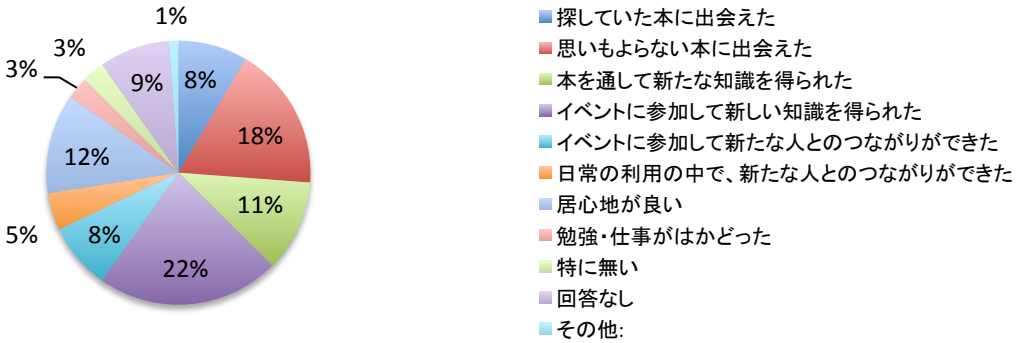
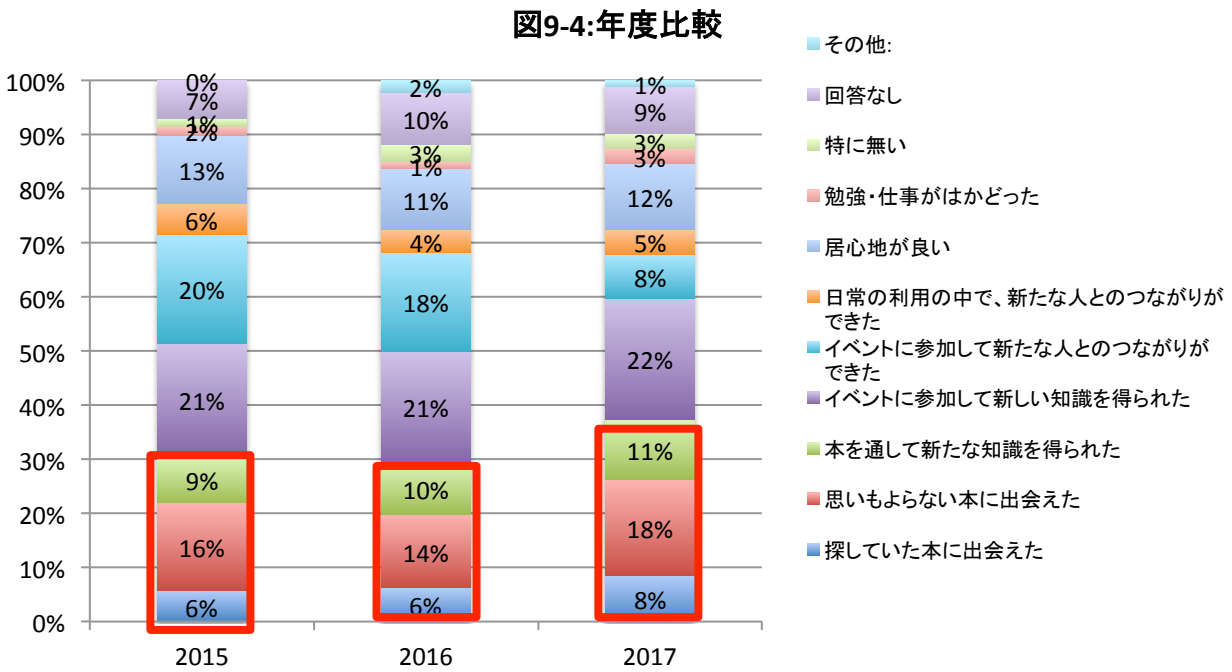


図9-4:年度比較



・公共では、本に関する項目の割合が高く、イベントに関する項目への割合が低く、民間ではその逆となった。
・経年変化では、本に関する項目の割合が増えていることがわかる。

図10-1:実施してほしいこと・公共

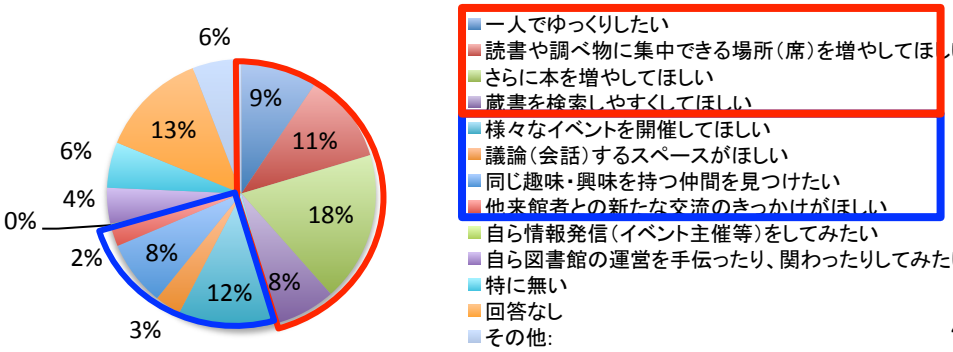


図10-2:実施してほしいこと・民間

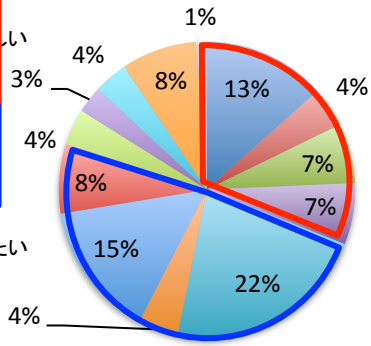


図10-3:実施してほしいこと・全体

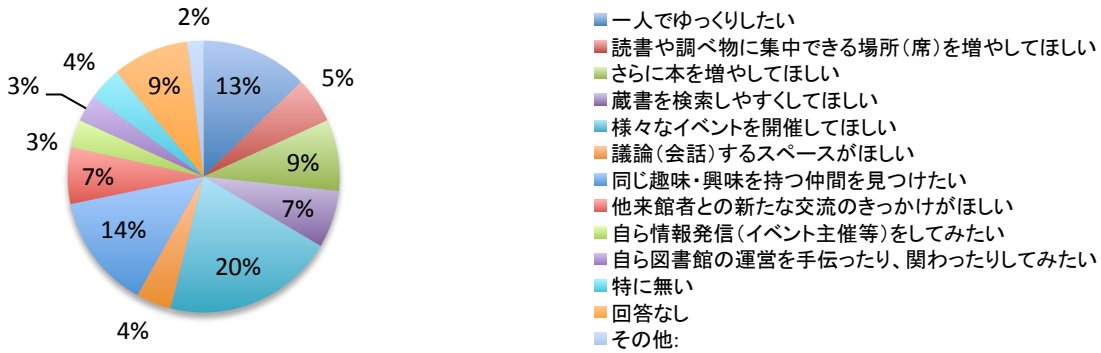
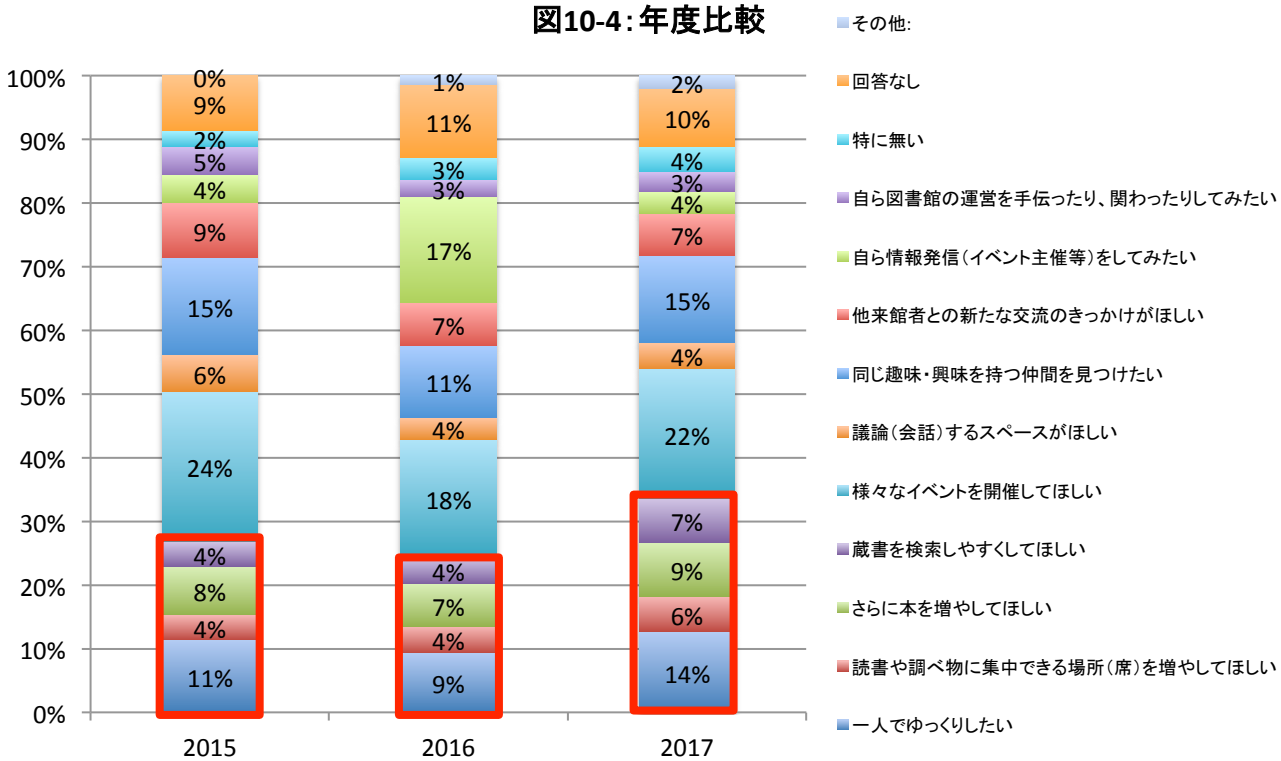
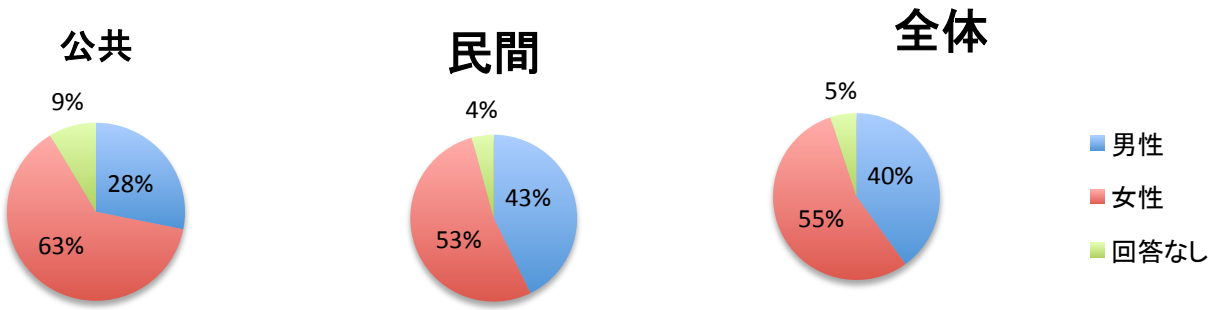


図10-4:年度比較

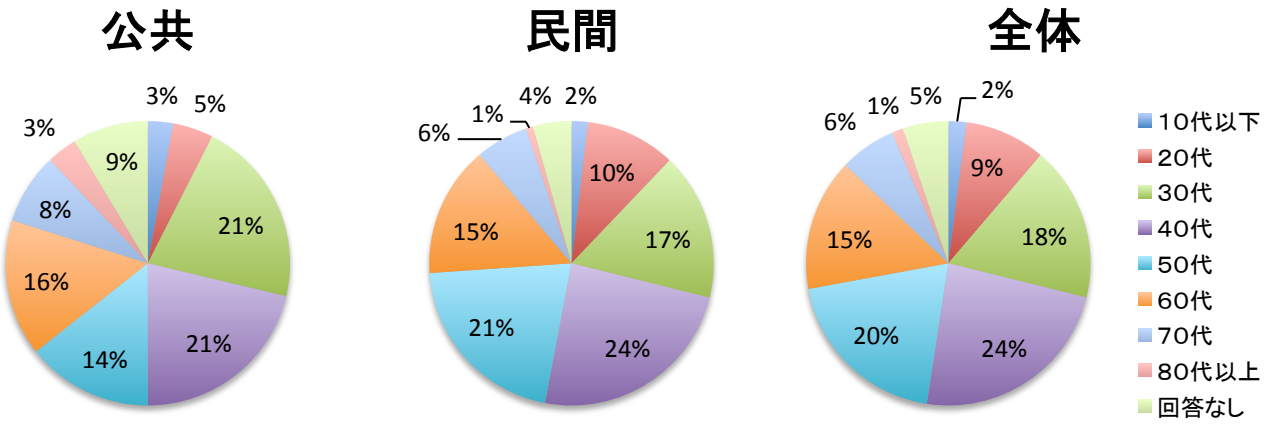


・公共では、個人利用に紐づく要求が多く、民間では交流目的の利用に関する要求が多くなった。
・経年変化では、本に関する項目の割合増えていることがわかる。

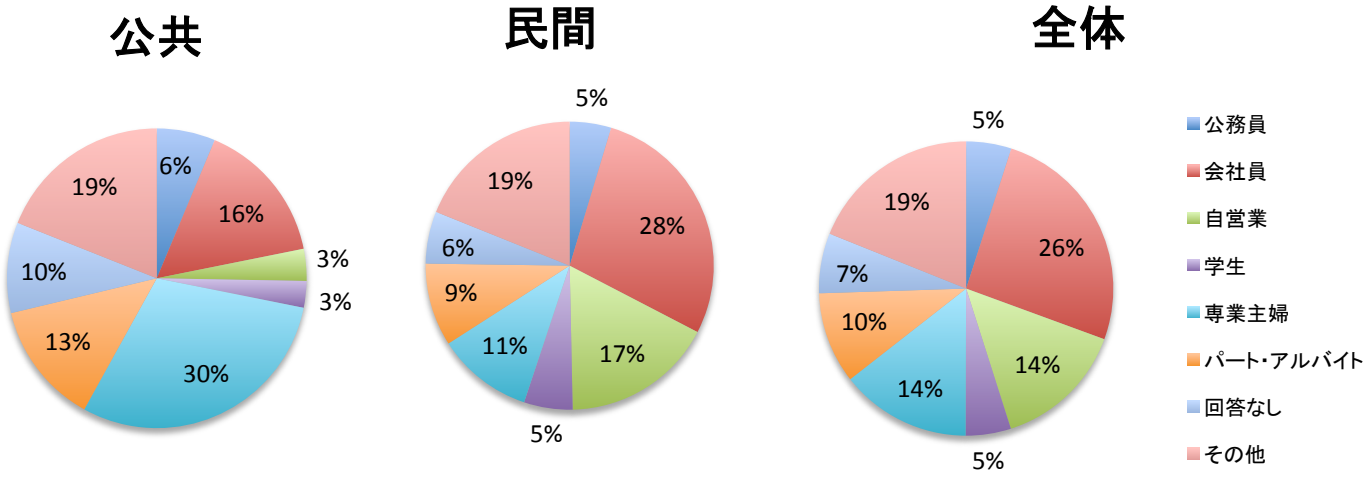
性別


公共
9%
28%
63%
民間
4%
43%
53%
全体
5%
40%
55%
男性
女性
回答なし

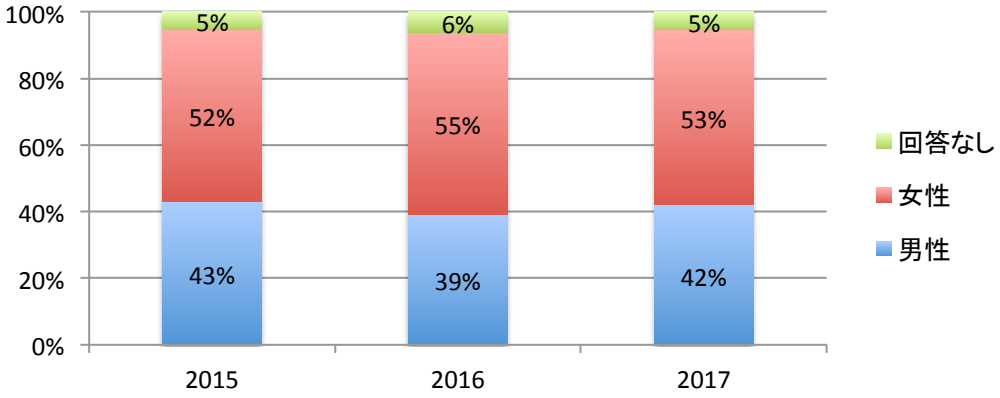
年代


公共
3%
5%
3%
9%
8%
21%
16%
14%
21%
民間
6%
1%
4%
2%
10%
15%
17%
21%
24%
全体
6%
1%
5%
2%
9%
15%
18%
20%
24%
10代以下
20代
30代
40代
50代
60代
70代
80代以上
回答なし

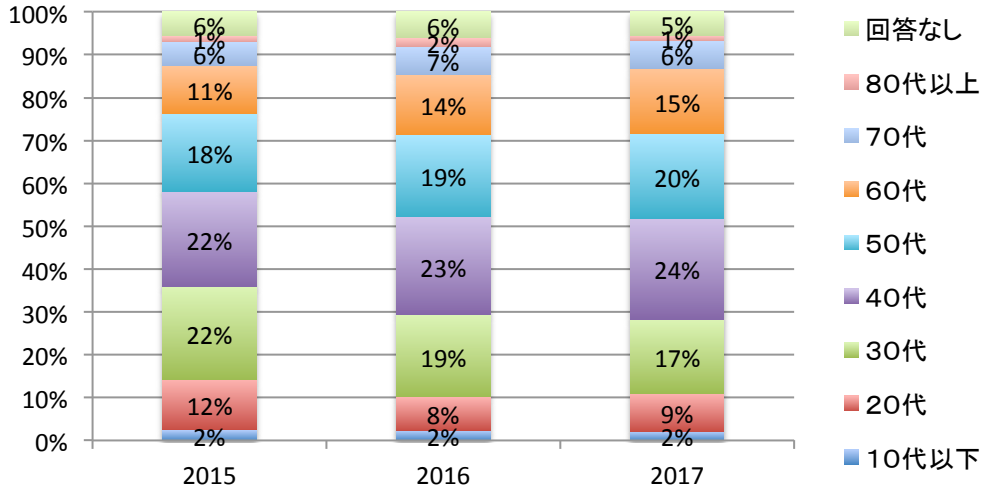
所属


公共
6%
16%
3%
3%
19%
10%
13%
30%
民間
5%
19%
28%
6%
9%
11%
17%
5%
全体
5%
19%
26%
7%
10%
14%
14%
5%
公務員
会社員
自営業
学生
専業主婦
パート・アルバイト
回答なし
その他

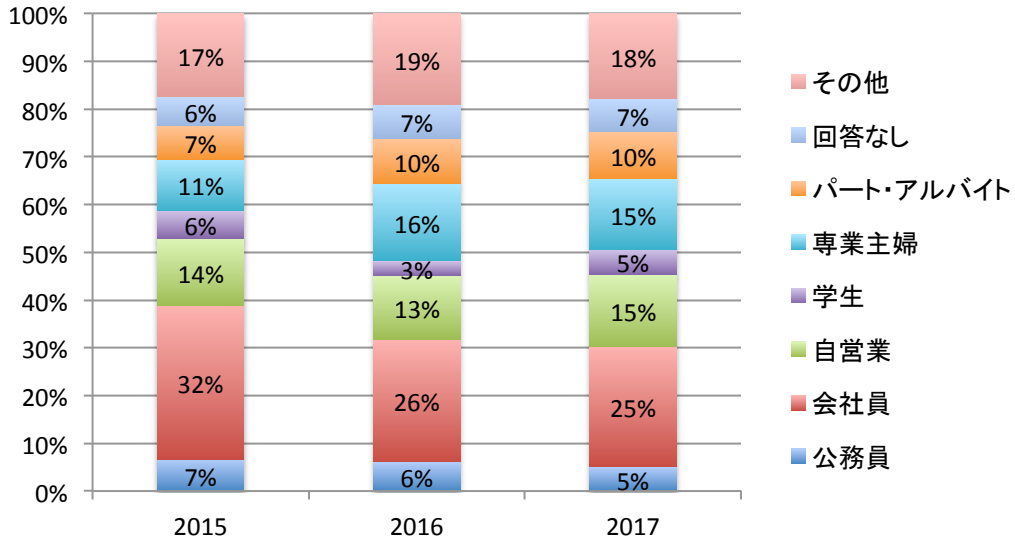
性別


100%
80%
60%
40%
20%
0%
5%
52%
43%
6%
55%
39%
5%
53%
42%
2015
2016
2017
回答なし
女性
男性

年代


100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
6%
1%
6%
11%
18%
22%
22%
12%
2%
6%
2%
7%
14%
19%
23%
19%
8%
2%
5%
1%
6%
15%
20%
24%
17%
9%
2%
2015
2016
2017
回答なし
80代以上
70代
60代
50代
40代
30代
20代
10代以下

所属


100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
17%
6%
7%
11%
6%
14%
32%
7%
19%
7%
10%
16%
3%
13%
26%
6%
18%
7%
10%
15%
5%
15%
25%
5%
2015
2016
2017
その他
回答なし
パート・アルバイト
専業主婦
学生
自営業
会社員
公務員

プレスリリース・掲載のまとめ

2017年3月30日にプレスリリースを配信。
ブックフェスタ期間終了までに、10件取り上げられた。

［プレスリリース内容］

報道発表資料

平成 29 年 3 月 30 日
まちライブラリーブックフェスタ 2017in 関西 実行委員会

まちライブラリー ブックフェスタ 2017 in 関西

まちライブラリー、公共図書館、書店など 152 カ所のブックスポットで
284 のイベントを開催、4/29~5/28 まで
全国各地の小さな図書館が集まる マイクロ・ライブラリーサミットを期間内開催します

催

催月 29 日（土・祝）から 5 月 28 日（日）までの 1 ヶ月、「まちライブラリー ブックフェスタ 2017in 関西（以下、ブックフェスタ 2017）」を開催します。（主催：まちライブラリー ブックフェスタ 2017 in 関西実行委員会［委員長 橋爪紳也（大阪府立大学大学院教授）］）

ブックフェスタ 2017 は、私設図書館である「まちライブラリー」と公共図書館、書店、ショップなどが垣根を越えて協力し関西を舞台に展開するイベントです。本を通じて地域の生活者視点からまちを楽しみ人とのつながりを生み出します。

3 回目となる今年は、大阪府を中心に、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、徳島県に、今年から滋賀県が新たに加わりました。参加ブックスポットは 152 カ所、開催イベント数は 284 件です。

期間中に、全国の小さな図書館が集まる「マイクロ・ライブラリーサミット 2017」を開催、北海道から沖縄まで全 16 館が活動内容を発表します。「マイクロ・ライブラリーサミット」は、全国の秀逸な小さな図書館活動の発表会で第一回が 2013 年に大阪で実施され全国で「小さな図書館活動」の火付け役となっています。

各ブックスポットでは、ブックスポットのオーナーや利用者が発案したイベントが行われます。また、新しい試みとして、ブックスポット同士が連携し地域の魅力を発信する「ここキテ エリア」、各ブックスポットが本を紹介する「ほんミテ ポイント」、各地のブックスポットを巡り、まちを知る「まちイクツアー」を実施するなど、本を通じてまちの人や場所の魅力を発信していきます。

メイン会場となるまちライブラリー@もりのみやキューズモールでは、4 月 29 日（土・祝）にオープニングトークショーや一箱古本市、30 日（日）にもりの植本祭&一箱古本市を開催します。また、ブックスポットを巡るスタンプラリーも行われます。

ブックフェスタ 2017 では、市民が本を通じて地域社会へ参画するきっかけを生み出し、まちの活性化や文化発信につなげる一助となることを目指します。

本件に関するお問合せは　一般社団法人まちライブラリー
磯井純充　携帯 03-6406-6201　メール　MSJ00657@nifty.com
西山有子　携帯 090-5803-2308　メール　yuko.nishiyama55@gmail.com

プログラム：

1．オープニングイベント

トークショー「本の力はつながる力～あなたと本とのエピソード～」

実行委員長の橋爪紳也がまちライブラリーブックフェスタ開会宣言をいたします。「本の力」をテーマに、FMCOCOLO DJ の加美幸伸さんと塩田武士さんによるトークを開催。
スペシャルゲスト：塩田武士氏（小説家）
日時：4 月 2 9 日（土・祝）18:00~19:30
場所：まちライブラリー@もりのみやキューズモール

もりの植本祭

まちライブラリー会員などがそれぞれの趣味や語り合いたいことをテーマに少人数が集まるイベントを同時に開催します。テーマに沿った本を持ち寄り、紹介し合うことで人と人とをつなげます。
日時： 4 月 30 日（日）13:00~18:00（第 1 ターム 13:15-14:35、第 2 ターム 14:45-16:05、第 3 ターム 16:15-17:35）
植本祭イベント数：24 個（3 ターム×各 8 枠）
場所：まちライブラリー@もりのみやキューズモール

もりの一箱古本市

一人一箱のその日だけの古本屋が集合。出店者がセレクトした本を会話しながら直接購入できます。29 日は 30 ブース、30 日は 6 ブース（まちライブラリー軒先のみ）。
日時：4 月 29 日（土・祝）10:00~17:00、30 日（日）11:00~17:30
場所：もりのみやキューズモールＢＡＳＥ　1ＦＢＡＳＥパーク、まちライブラリー@もりのみやキューズモール軒先

もりのみやの古本展

大阪古書研究会（厚生書店・寸心堂・唯書房・小町書店）による古書即売会を開催します。
日時：4 月 29 日（土・祝）30 日（日）10:00~17:00
場所：もりのみやキューズモールＢＡＳＥ　セントラルスクエア前

みんなでアクション

本を読む時間は至福（４２９）の時間とし、４月２９日（金・祝）オープニングの日に、関西全域のあちこちブックスポットの主宰者や、イベント参加者などが「本と人」が写った写真にハッシュタグ（#BOOKFESTA429）をつけ SNS に一斉に投稿します。
あちこちブックスポット同士の一体感を演出するとともに、ブックフェスタのオープニングを盛り上げます。
日時：4 月 29 日（土・祝）朝から夜まで

2．マイクロ・ライブラリーサミット 2017

全国各地の小さな図書館が集合し、運営ノウハウや想い、苦労などを共有します。4 回目となる今回は北海道から沖縄まで全国から 16 館が集まります。テーマは、まちの隙間を埋める、本が活きる空間、温泉を活用した事例、医療・福祉に寄り添うなど、中心市街地の活性化を担ったマイクロ・ライブラリーとしてまちライブラリー@千歳タウンプラザの事例紹介もあります。
日時：5 月 27 日（土）10:30～18:00
場所：I-site なんば
発表館：まちライブラリー@千歳タウンプラザ（北海道 千歳市）、本庫 HonCo （秋田市内）、銭湯ふろまちライブラリー（東京都内）、まちライブラリー@三鷹中央通り（東京 三鷹市）、港北あちコチまちライブラリー（横浜 港北区）、まちライブラリー高岡多読（富山 高岡市）、かわだ尾花屋まちライブラリー（福井 鯖江市）、初恋書房～本で遊ぶ企画部～（福井）、亀文庫（京都市内）、まちライブラリー@龍馬館 IN 京田辺（京都 京田辺市）、アソートボックス（大阪市内）、人文系私設図書館 Lucha Libro（奈良 東吉野村）、まちライブラリー@ほのぼの文庫（兵庫 西宮市）、まちライブラリー@ふくやま病院（兵庫 明石市）、佐賀・古湯温泉／泊まれる図書館「暁」（佐賀市）、まちライブラリー@水上家（沖縄 那覇市）

2．ブックスポットをより深く楽しむための３つのアクティビティ

各地のブックスポット同士がつながり、各地の主宰者が本の魅力やその場所の魅力を３つの切り口から発信する企画です。

ここキテ エリア

各エリアのブックスポット同士が連携し、商店街や図書館などを巻き込んでエリアをめぐるマップを作成、交流会イベントを企画するなどまち全体を盛り上げます。

・大阪市中央区エリア
「中央区まちじゅう図書館 MAP」「天満橋おさんぽの友（フリーペーパー）」「物語する芸術祭 in 空堀」などエリアを盛り上げる取り組みとコラボレーションしイベントを開催します。

・大阪市東住吉区エリア
まちライブラリーと商店街や公共図書館が協働でイベントを開催します。エリア内のスタンプラリーも行い、東住吉エリアの散策を楽しめます。

・兵庫県西宮エリア
5 月 14 日（日）に西宮エリアで活動するブックスポットが主催する「まちあるき&交流会」を開催します。ブックフェスタ期間中は、本にまつわるイベントも多数実施されます。

ほんミテ ポイント

ブックスポットのオーナーが、自慢の本を紹介しています。個人経営のスペースなど、普段入りづらい場所でも、オーナーの顔が見えていると安心です。
参加スポットは２０ヶ所です。

まちイク ツアー

各地のまちライブラリーやブックスポットをめぐるツアーです。まちを楽しみながら、参加者同士の交流も深まります。
ツアーは、自転車で大阪市淀川区のまちライブラリーを巡る企画（5/6 開催）や、旭区をまち歩きしながらまちライブラリーや本屋を巡る企画（5/13 開催）、姫路のまちライブラリーを一日かけて探検する企画（5/14 開催）、尼崎のまちをまちライブラリーから知る企画（5/20 開催）、まちライブラリー@もりのみやキューズモールの付近をまち歩きする企画（5/26 開催）の５件です。

3．その他会場での主なイベント

まちライブラリー@OIC での一箱古本市&イベント

今年３年目を迎えるまちライブラリー@OIC では、「いばらき×立命館デー」とあわせて、一箱古本市と本を持ち寄るまちライブラリーイベントを開催します。
日時：5 月 21 日（日）11:00~15:00
参加費：基本無料（イベントにより実費）

キューズモールでのえほん交換会

あべのキューズモール、みのおキューズモール、あまがさきキューズモールには巣箱形のまちライブラリーがあります。各キューズモールの巣箱まちライブラリーにて、絵本の交流会&交換会を行います。
日時：5 月 9 日（火）14:00~16:00
場所：あべのキューズモール　4F キューズランド近く、みのおキューズモール EAST-1 ちびっこ広場、あまがさきキューズモール 2F 緑遊広場

まちライブラリーブックフェスタ 2017in 関西概要

実施期間：2017 年 4 月 29 日（土・祝）～5 月 28 日（日）
参加ブックスポット：152 ヶ所　大阪府、兵庫県、奈良県、京都府、和歌山県、滋賀県、徳島県
まちライブラリー他私設図書館 87 ヶ所、公共図書館 50 カ所、書店その他 15 カ所
イベント総数： 285 件（本にまつわる各種ワークショップ、講演など）
第 1 回（2015 年度）は、140 ヶ所で 277 以上のイベントが開催され、延べ 5,300 人の参加があり、第 2 回（2016 年度）は、169 ヶ所で 309 のイベントが開催され、延べ 19,144 人の動員がありました。

主催：まちライブラリーブックフェスタ 2017in 関西　実行委員会
委員長：橋爪紳也（大阪府立大学観光産業戦略研究所所長・同大学院教授）
委　員：石井実（大阪府立大学　理事・副学長）
委　員：領家誠（大阪府）
委　員：杉本信一（厚生書店、大阪古書研究会副会長）
委　員：大柴信吾（東急不動産株式会社　都市事業本部　商業施設運営部）
委　員：橋本倫之（東急不動産 SC マネジメント株式会社　もりのみやキューズモールＢＡＳＥ）
委　員：服部利幸（立命館大学 OIC 地域連携室 室長・政策科学部 教授）
委　員：乾聰一郎（奈良県立図書情報館）
委　員：出崎栄三（まちライブラリー@シュール・ムジュール デサキ主宰、北浜水辺協議会理事長）
委　員：礒井純充（まちライブラリー提唱者、一般財団法人森記念財団）
委　員：石田通夫（わたしの図書館ミルキーウェイ）
共　催：公立大学法人大阪府立大学
特別協賛：東急不動産株式会社
協　賛：立命館大学
後　援：一般財団法人森記念財団、大阪府立大学観光産業戦略研究所
事務局：一般社団法人まちライブラリー
参加団体：153 団体（3 月 20 日時点）
まちライブラリー@もりのみやキューズモール（東急不動産）
まちライブラリー@OIC（立命館大学大阪いばらきキャンパス）
まちライブラリー@大阪府立大学　　他 76 カ所のまちライブラリー
公共図書館　50 館
大阪市立図書館 24 館、茨木市立庄栄図書館、茨木市立中央図書館、茨木市立中条図書館、茨木市立穂積図書館、茨木市立水尾図書館、河内長野市立図書館、鹿取町立鹿取図書館、豊中市立庄内図書館、豊中市立岡町図書館、豊中市立千里図書館、豊中市立高川図書館、豊中市立東豊中図書館、豊中市立蛍池図書館、豊中市立野畑図書館、八尾市立志紀図書館、八尾市立龍華図書館、八尾市立八尾図書館、八尾市立山本図書館、堺市立中央図書館、生駒市図書館、奈良県立図書情報館、伊丹市立図書館ことば蔵、西宮市立北口図書館、西宮市立中央図書館、西宮市立鳴尾図書館、西宮市立北部図書館
博物館　　2 館：大阪歴史博物館、今東光資料館
専門図書館　2 館：エル・ライブラリー、ドーンセンター情報ライブラリー
私設図書館　3 館：ものこぶんこ、小さなお庭と猫の図書館、わたしの図書館ミルキーウェイ

書店・古書店　6 館：大吉堂、LVDB BOOKS、たられば書店、みつづみ書房、ダイハン書房本店、井戸書店、大阪古書研究会（厚生書店・寸心堂・唯書房・小町書店（もりのみやの古本展））

■まちライブラリー（提唱者　礒井純充）
まちライブラリーは、メッセージカードを付けた本をカフェやショップ、病院、お寺、オフィスや個人宅……といったまちの中の本棚に置き、本を介して人々が出会い交流するコミュニティ型のライブラリーです。誰でもオーナーとしてライブラリーを始めることができます。大阪を中心に全国に約 430 カ所（2017 年 3 月現在）、そこにはオーナーの個性溢れる本棚があり、本の貸出や読書会、勉強会など様々な催しが行われています。2013 年 3 月非営利型一般社団法人まちライブラリー（代表理事　礒井純充）が設立され、その普及を支援しています。
2013年9月　Library of the Year2013　優秀賞受賞／2013年10月　2013年度グッドデザイン賞　受賞
WEB サイト　http://machi-library.org

■まちライブラリー@もりのみやキューズモール

（所在：大阪市中央区森之宮中央 2-1-70）
東急不動産が開発、運営する商業施設「もりのみやキューズモールＢＡＳＥ」内に設置しています。地域のコミュニティスペースとしてまちライブラリーを中心にキッズコーナーやピザカフェ、FM COCOLO のサテライトスタジオが併設されています。現在、月 20 回程度イベントを実施しています。会員は 3,087 名、所蔵本は 12,609 冊。開館から 2 年弱で入館者数が 30 万人に到達しました。
運営：一般社団法人まちライブラリー　　以上

	媒体	日程	項目	内容	参照
1	毎日新聞	4/18	イベント情報	まちライブラリー@もりのみやで開催のアムネスティ・インターナショナル主催のイベント「移民・難民をめぐる文学」告知。	
2	読売新聞	4/20	同上	同上	
3	朝日新聞	4/21	同上	同上	
4	ウェブメディア「カレントアウェアネス・ポータル」	4/21	ブックフェスタ紹介	ブックフェスタの内容を紹介。	http://current.ndl.go.jp/node/33874
5	ウェブメディア「社会教育のポータルサイト“得る”Cafe（エルカフェ）」	4/25	ブックフェスタ紹介	WEBでさまざまなテーマで社会教育的な活動をしている人や団体を紹介をしている「社会教育のポータルサイト“得る”Cafe（エルカフェ）」にて、ブックフェスタの内容を紹介。	http://social-edus.net/20170405book/
6	朝日新聞（朝刊・大阪市版）	5/5	ブックフェスタ紹介	「まちライブラリーブックフェスタ　各地で催し」と題し、ブックフェスタの内容を紹介。	http://digital.asahi.com/articles/ASK4S5HQ0K4SPTIL01R.html?_requesturl=articles%2FASK4S5HQ0K4SPTIL01R.html&rm=300
7	大阪日日新聞（朝刊・広域）	5/5	ブックフェスタ紹介	「本と人、出会い・交流　各地でまちライブラリー催し」と題し、ブックフェスタの内容を紹介。	http://www.nnn.co.jp/dainichi/news/170505/20170505035.html
8	ラジオ「NHK大阪」	5/11	イベント情報	「関西ラジオワイド」にて、「本とおさんぽ天満橋」企画について拠点である、ISまちライブラリーから生中継で紹介。	
9	毎日新聞（朝刊）	5/16	イベント情報	まちライブラリー@もりのみやで開催のアムネスティ・インターナショナル主催のイベント「ストップ！児童労働」告知。	
10	朝日新聞（朝刊）	5/25	同上	同上	

19 大阪 大市内 14版 2017年(平成29年)5月5日(金) 朝日

大阪 市内

わくわく 本の縁

7府県152カ所で284催し

まちライブラリー フェスタ

商業施設内にある「まちライブラリー@もりのみやキューズモール」と運営者の橋井純美さん=大阪市中央区

▲6:朝日新聞

本と人、出会い・交流

▲7:大阪日日新聞

◆<大阪市>まちライブラリーブックフェスタin関西「読書で人権を考えよう～あなたのおススメの本を教えて下さい」 26日（金）14時～15時半、中央区のまちライブラリー@もりのみやキューズモール。「ストップ！児童労働」がテーマの読書会。児童労働やフェアトレード関連の本を持ち寄り話し合う。予約制。アムネスティ大阪事務所（06・6227・8991。メールfwht6821@mb.infoweb.ne.jp）。

毎日新聞 2017年5月16日(火)朝刊

ストップ!児童労働

5月26日(金)14:00-15:30

児童労働、フェアトレード、またはおすすめ本

世界の児童労働について考えます。児童労働をなくすためのアクションにも参加します。

申込・問い合わせ fwht6821@mb.infoweb.ne.jp

主催 (公社)アムネスティ・インターナショナル日本152G

情報クリップ

●読書会「ストップ！児童労働」 26日午後2時、大阪市中央区森ノ宮中央2の「もりのみやキューズモールBASE」のまちライブラリー（地下鉄・JR森ノ宮）。児童労働をテーマにした本を持ち寄り、紹介して語り合う。500円（ドリンク代）、要予約（fwht6821@mb.infoweb.ne.jp）。アムネスティ大阪事務所=06・6227・8991

朝日新聞 2017年5月25日(木)朝刊

▲9,10:イベント情報